

泊発電所3号機におけるプルサーマル計画に対する事前了解について

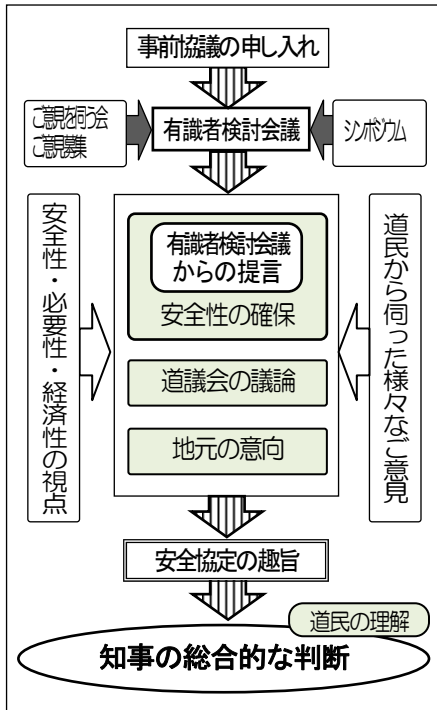
平成21年3月5日

1 検討にあたっての基本的な考え方

判断にあたっては、次の3つの基本的考え方を基に検討を行った。

安全性の確保を大前提とする	道議会における議論を十分考慮する	地元の意向を最大限尊重する
---------------	------------------	---------------

2 判断スキーム



3 判断の理由

(1) 安全性の確保

- ・ 地元4町村と共同で有識者検討会議を設置(9回開催)
- ・ 1,573件の道民意見を考慮しつつ科学的かつ専門的に検討
- ・ 「安全性が確保できる」旨の提言

(2) 道議会の議論

- ・ 定例会及び所管委員会における丁寧な議論(質問数376)
- ・ 安全性とともに、必要性や経済性についても議論が尽くされたと認識

(3) 地元の意向

- ・ 町政(村政)懇談会における住民との意見交換や議会議論を経て判断
- ・ 地元4町村長から知事に計画に対する了解を表明(2月28日)
- ・ 知事が速やかに判断することを要請

※ 道民の理解

- ・ 「有識者検討会議の開かれた議論」、「公開シンポジウム」、「最終報告の概要版」、「プルサーマルQ&A」など実施
- 今後も、進捗状況の情報提供など、引き続き理解活動に努めていく

4 判断

上記の判断理由などを総合的に勘案した結果、平成20年4月18日に、安全協定に基づき、北電(株)から事前協議の申し入れのあった、泊発電所3号機におけるプルサーマル計画については、了解することとした。

5 今後の対応

(1) 北電への回答

本日、19時30分、知事公館において北電(株)に文書回答を行う予定。

(2) 有識者検討会議からの付帯意見及び地元4町村からの要望に対する対応

北電(株)及び国に対し、強く求めていくとともに、道に対する要望等については、地元と十分協議しながら取り組んでいく。

北電(株)	・ 「質の高い安全管理の方策の検討・充実」 など5項目 (有識者検討会議の付帯意見から)
	・ 「再生可能エネルギーの技術開発、導入促進」 など3項目 (地元4町村の要望から)
国	・ 「安全審査の厳格な実施」 など5項目 (有識者検討会議の付帯意見から)
	・ 「地域振興対策への配慮、充実」 など3項目 (地元4町村の要望から)
道	・ 「環境モニタリングのあり方の検討」 など5項目 (有識者検討会議の付帯意見から)
	・ 「地域振興、産業振興の推進」 など3項目 (地元4町村の要望から)

3月5日の行事

報道発表資料の配付日時 3月5日（木）代表質問終了後の記者会見時

発表項目 (行事名)	プルサーマル計画に対する事前了解の回答について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>昨年4月18日、北電(株)から北海道並びに地元4町村に対し、安全協定に基づき事前了解の協議の申し入れがありました、「泊発電所3号機におけるプルサーマル計画」及びプルサーマル計画と同文書で申し入れがあった「洗たく設備等の共用化」について、事前了解することとし、次のとおり北電(株)に対し回答いたします。</p> <p>なお、回答は、地元4町村長からも同時に行われます。</p> <p>1. 日 時 平成21年 3月 5日 (木) 19:30～ (15分程度)</p> <p>2. 場 所 知事公館 (札幌市中央区北1条西16丁目) 2階 会議室</p> <p>3. 出席者 北海道知事 高橋 はるみ 泊 村 長 牧 野 浩 臣 共 和 町 長 山 本 栄 二 岩 内 町 長 上 岡 雄 司 神 恵 内 村 長 高 橋 昌 幸 北海道電力(株)取締役社長 佐 藤 佳 孝</p>		
参 考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>※ 駐車スペースがありませんので、<u>お車での来館はご遠慮願います。</u></p> <p>※ 取材の方は会社の腕章などを着用願います。</p> <p>※ また、当日、知事公館には一般の方は入ることができません。</p>
-----------------	--

他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク
-----------	------------------

担当 (連絡先)	総務部危機対策局原子力安全対策課環境安全G主幹(担当者:前川 清三郎) TEL 011-231-4111 (内線22-853)
-------------	--